

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：雇用労働課  
 担当名：就業・求人相談担当  
 内線：8265650  
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B44	埼玉版ハローワーク推進事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	埼玉版ハローワーク推進事業	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律第5条、第31条、職業安定法第29条			宣言項目	08 稼ぐ力の向上		
					分野施策	030727	就業支援と雇用環境の改善		
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおいて国と一体的に実施する求職者支援に加え、地方版ハローワークとして県内企業に対する求人充足支援を強化することにより、県内求人・求職者マッチングを一層進める。</p> <p>(1) 埼玉版ハローワーク運営費 △2,689千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(2) 求人・求職者マッチングサポート事業 △3,402千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(3) 生活・住宅総合相談コーナー運営費 △44千円 委託料の契約差金発生に伴う減</p> <p>(4) 企業人材確保支援事業 △2,628千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p>			<p>(1) 事業内容 ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおいて就職支援及び企業支援を行い、求人・求職者のマッチングを進める。また、新規求人の多い西部地域に新たな企業支援施設を設置し、国・市と連携して企業の人材確保を支援する。</p> <p>(2) 事業計画 ア ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおける総合受付等の運営業務を行う。 イ 求職者及び県内企業への支援サービスを実施し、求人・求職者マッチングを行う。 ウ 生活・住宅総合相談を実施する。 エ 川越を拠点に新たに企業の人材確保を支援する。 オ レインボー面接会を県東部、西部、北部でも開催し、関連セミナーを開催する。 カ 駐留軍関係離職者に再就職助成金を支給し、再就職の促進を図る。</p> <p>(3) 事業効果 ハローワークコーナーとの連携や、マッチング強化により求職者の就職が実現するとともに、県内企業の求人充足を支援することにより、地域経済が活性化される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国との一体的実施により、ハローワークコーナー（マザーズ、新卒応援含む）を設置 国・市の一体的実施施設である「川越しごと支援センター」と連携して、企業の人材確保を支援する。</p> <p>(5) その他（施設概要） 【名称】 ハローワーク浦和・就業支援サテライト 【場所】 さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー（武蔵浦和合同庁舎）3F 【開設】 平成24年10月29日 【実績】 (28年度) 利用者数：60,450人、就職者数：4,986人 【新施設概要】 ウェスタ川越内に企業支援施設を開設。川越しごと支援センターを誘致し、国・県・市の3者が一体となって事業を実施</p> <p>(6) 補正予算の概要 ア 埼玉版ハローワーク運営費：事務経費の節減により生じた執行残の減額 イ 求人・求職者マッチングサポート事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額、国庫支出金への財源更正 ウ 生活・住宅総合相談コーナー運営費：委託料の契約差金発生に伴う減額 エ 企業人材確保支援事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額、国庫支出金への財源更正</p>						
2 事業主体及び負担区分			<p>国の地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金を活用〔(2)、(4)の一部〕(国8/10・県2/10)                  その他(県10/10)                  サテライトのうち、ハローワーク部分は国負担</p>						
3 地方財政措置の状況			<p>特別交付税（地方版ハローワークに要する経費）                  〔(2)、(4)〕</p>						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			<p>9,500千円×11.0人=104,500千円                  就業・求人相談担当（川越駐在）+2人</p>						
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△8,763	国庫支出金	13,814	諸収入	△80			△22,497	212,988
現計額	221,751			2,206				219,545	